

レーシングプログラム

2026.5.23

出走馬一覧表

RACING PROGRAM

東京競馬場・京都競馬場・新潟競馬場



平安ステークス(GIII)

**Hello,
Special
Times.**

前日発売

優駿牝馬(オークス)(GI)



優駿牝馬(GI)(第87回オークス)

2400m(芝・左)Bコース使用 発走15時40分

このカラー版出馬表の内容は5月22日12時00分現在のものです。その後に出走取消、騎手変更等が生じる場合がありますのでご注意ください。

Main table containing horse names, jockeys, photos, and race results for the Japanese Oaks. Columns include horse number, name, jockey, photo, saddle cloth, sex/age, and race performance data.

※ブレイクレーティングは、原則としてGI・JpnI競走は6着まで、その他の重賞・オープン競走は4着までのレーティング値が対象となり、昨年のJPNサブプレッドランキング(外国馬はワールドベストレースホースランキング)と本年度レーティング最高値のうち高い方を掲載しております。ブレイクレーティングの〔 〕内数字は2歳時のものです。レーティングの詳細につきましては本誌中面に掲載しております。



良血馬が大一番で素質を開花 カムニャック

3代前の曾祖母は偉大なオークス馬。ドイツの名手に導かれ、樞の女王の血が力強く花開いた。

牝馬クラシック第二弾は、エンプロイダリー、アルマヴェローチェ、リンクスティップという桜花賞の上位3頭がそのまま1~3番人気を占める「三強」の構図に。しかし勝利したのは、桜花賞には出走していなかったトライアル組の4番人気馬だった。

桜花賞と同様にエリカエクスプレスが逃げたレースは、前半1,000mが1分ちょうどの平均ペースとなった。桜花賞馬エンプロイダリーと同2着の2歳女王アルマヴェローチェは、淡々とした流れの5、6番手を追走。リンクスティップは後方から進む。直線、伸びを欠くエンプロイダリーを尻目に、力強く馬群を抜け出して先頭に立ったアルマヴェローチェ。そこへ外から襲いかかってきたのが、道中は中団のやや後方を追走してきたカムニャックだった。

2歳夏の新馬勝ち後はアルテミスS6着、エルフィンS4着と敗れていたが、フローラSを勝利してオークスの出走権を獲得。本番も続けて騎乗することとなった短期免許のアンドレアシュ・シュタルケ騎手を背に、再び息の長い末脚で東京の直線を伸びると、アルマヴェロー

一チェをじわじわ追い詰め、最後にアタマ差、前に出てゴール。曾祖母にあたるダンスパートナーは1995年のオークス馬で、友道康夫調教師が「距離はもつ馬なので、オークスになんとか出走して勝ちたいと思っていました」と話したように、まさに大一番で血が開花した形となった。

凱旋門賞など数々の世界の大レースを制してきたドイツのA.シュタルケ騎手は、JRA・GIは1997年ジャパンCのカイタノから数えて、これが25度目の騎乗で初制覇。「GIを日本で勝つことが夢だったので、それが叶って嬉しく思っています」と喜んだ。51歳4か月22日での勝利は、オークスの最年長勝利騎手記録となった。

第86回優駿牝馬(オークス)(GI)

5/25 東京競馬場 2,400m(芝・左) 曇・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	カムニャック	牝	3	55	A.シュタルケ	友道 康夫	2:25.7	④	⑪⑪⑫⑪
2	アルマヴェローチェ	牝	3	55	岩田 望来	上村 洋行	アタマ	②	⑥⑤⑤⑤
3	タガノアビー	牝	3	55	藤岡 佑介	千田 輝彦	1 1/4	⑩	⑩⑩⑩⑩⑩
4	バラディレーヌ	牝	3	55	丹内 祐次	千田 輝彦	クビ	⑦	⑨⑧⑧⑧
5	リンクスティップ	牝	3	55	M.デムーロ	西村 真幸	1 1/4	③	⑭⑭⑧⑧

カムニャック
栄光の蹄跡

15

市場取引馬
ブラックタイド 1061
カムニャック
ダンスアミーガ(サクラバクシンオー)
2022.4.14生 千歳・社台ファーム



牝3
鹿
55
A.シュタルケ
1974.1.4生 B型
金子真人(ホールディングス株)
友道 康夫(栗東)

2025.4.27 東京
サンズが賞フローラSGⅡ
18ト7人 1(106)
55⁺。A.シュタルケ
芝2000良 1:58.6

2025.2.10 京都
エルフィンSL
9ト3人 4(93)
55⁺。川田 将雅
芝1600良 1:36.1

2024.10.26 東京
アルテミスSGⅢ
11ト1人 6(105)
55⁺。川田 将雅
芝1600良 1:34.0

Kawakami Princess

カワカミプリンセス



主賓の到着

王子のキスで目覚めることを
夢見て過ごす乙女たちや
魅力あふれる妖婦
華の精に歌姫もいる

その鈴なりを押しかけて
ひとりの令嬢が姿を現すと
厳かにこう告げるのだ

私こそは王の娘
この晩餐会の主賓を務めるに
相応しい身であると

2003.6.5生 牝 鹿毛
父:キングヘイロー 母:タカノセクレタリー
通算成績:17戦5勝
主な勝ち鞍:2006 秋華賞(GI)
優駿牝馬(オークス)(GI)